

1

公務員試験対策講座 あなたの人生を変える勉強になる!



卒業後に、「公務員として働く」という選択肢を。

実は公務員の採用試験は大学生にとって年々受けやすくなっています。「公務員には興味あるけど、なんか難しそうだし、よくわからないから…」と思って敬遠するのももったいない! 一度きりの人生です! ぜひ、卒業した後の進路の選択肢として、「公務員」になる道を具体的に検討してみてください。

公務員ってどんな人?

公のお役に務める人と書いて公務員。
人々が幸せに生活する舞台を作るのが仕事だよ!

国や地方自治体で働く人のこと ⇒ 国や地方自治体から給料をもらっている人



国家公務員

- 大阪法務局
- 大阪地方検察庁
- 近畿運輸局
- 近畿経済産業局
- 造幣局
- 労働基準監督官
- 航空管制官
- 神戸税関
- 宮内庁
- 裁判所事務官
- 国税専門官

地方公務員

- 京都市
- 堺市
- 宝塚市
- 兵庫県
- 伊丹市
- 三田市
- 高槻市
- 姫路市
- 学校事務
- 明石市
- 芦屋市
- 尼崎市
- 生駒市
- 西宮市
- 東京都区特別区
- 大阪市
- 大阪府

もちろん、公務員を目指すことが誰にとっても最善の選択肢ということはありませんが、公務員として働くことには、たくさんの大学生が目指しなくなるような魅力やメリットがたくさんあります。ぜひそれらを知ったうえで、大学を卒業した後の進路を具体的に考えてみてください。

男女関係なく活躍

積極的な女性の登用を掲げる中、公務員の職場環境においても女性の活躍の場が広く用意されています。女性の重要ポストへの登用も増加しており、この先さらに男女の区別なくそれぞれ個人の能力によって活躍できる職場環境が期待できます。



やりがいのある仕事

公務員は「全体の奉仕者」です。公務員の仕事は一つ一つが公共性を有しているため、「国民のために働いている」というやりがいを感じながら仕事をすることができます。研修制度も充実しており、着実にキャリアを積み上げていくことができます。

WLバランス(*)を確保

ワークライフ(WL)バランスの推進に取り組む行政機関では、有給休暇の取得率も高く育児休暇や介護休暇も取りやすい環境が整っています。育児休暇を終えた女性が職務に復帰しやすい環境も整備されており、女性にとって働きやすい職場です。



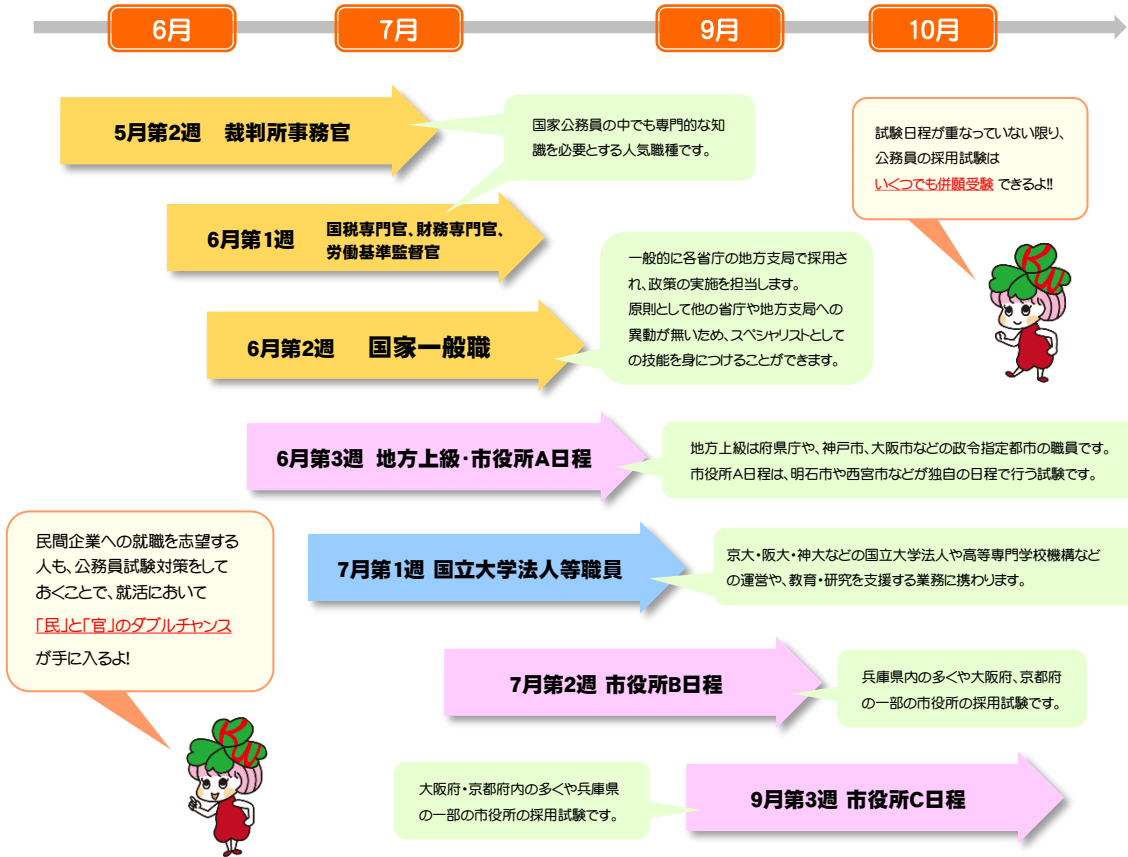
安定した職業・収入

公務員の地位は法律によって定められていますので、不当に解雇や免職されることはありません。さらに公務員の収入は人事院勧告や人事委員会勧告に基づいて決定されるので景気や業績に左右されない安定した職業と言えます。

*ワークライフ/バランス…国民一人ひとりがやりがいや充実感を持ちながら働き、家庭や地域生活などにおいても多様な生き方が選択・実現できること。

民間企業と公務員の違い

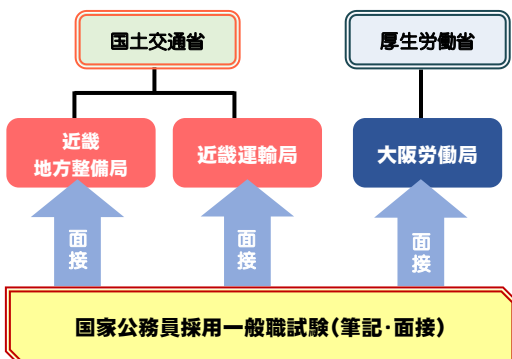
公務員試験はおよそ5月くらいからエントリーが開始します。職種によって受験日が異なり、日程が重なっていない限り、いくつも併願することが可能です。受験料もかかりません。一般的な公務員受験生は、6~10ほどの公務員試験を併願受験し、複数の内定先を獲得したうえで、自分の就職先である1つを決めます。



公務員採用試験の流れ

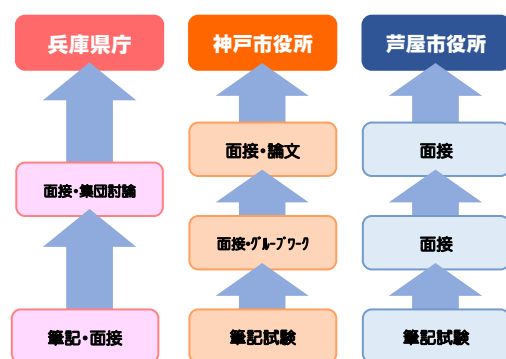
● 国家公務員採用試験の流れ

大学入学共通テスト(旧・センター試験)のように、まずは共通の筆記試験を受験し、それに合格した後、人事院面接を経て、希望する省庁や地方支局で面接試験を受験します。



● 地方公務員採用試験の流れ

民間企業の採用試験のように、希望する自治体に直接エントリーした後、その自治体が独自で用意する採用試験を順番に受験していきます。試験日程も自治体によって異なります。



公務員試験の内容

公務員採用試験には、一般的に「筆記試験」と「人物試験」があります。筆記試験は簡単な試験ではありませんが、きちんと対策をすれば誰でも合格点を獲得することができます。また、面接試験や論文試験も練習を積むことで得意分野にすることができます。

筆記試験には、教養試験と専門試験があります。

教養試験

ほぼすべての公務員試験で課されます

- **一般知能分野**

数的処理・文章理解(現代文・英文)など思考力を試す科目

- **一般知識分野**

社会科学・人文科学・自然科学など高校で学んだ知識科目

専門試験

国家公務員、地方上級(都道府県・政令指定都市)などで、教養試験に加えて課されます

法律・経済・行政の3分野から大学専門課程レベルの問題が出題されます。

人物試験には、論文・面接と集団討論があります。

論文試験

社会問題や自己の姿勢、心情などについて、記述形式で問われます。

集団討論

5~10人で与えられた課題について討論します。

面接試験

- **集団面接**

複数の受験者を同時に面接する形式。

- **個別面接**

受験者1人に対して面接官が3~4人で面接する、多くの公務員試験で実施される一般的な試験形式。

公務員試験の特徴

公務員採用試験は完全に点数で評価され、当日の点数だけで合否が決まるため、公務員になれるチャンスは誰にでも平等に与えられています。

公務員は全体の奉仕者として「**公平・公正**」が求められる。

採用試験でも採用者の「**主観**」が入らないように評価する。

筆記試験も人物試験もすべて **点数評価** とし、

それ以外の要素(学歴、年齢、性別、出身など)は

一切合否に影響しない 仕組みをとっている。

公務員試験が点数評価である以上、

- ・ **大学名** ・ **年齢**
- ・ **性別** ・ **出身地**

などは一切合否に影響しません。
当日の点数**だけ**で合否が決まります。

